

宇検村 名柄校 学校だより

夢 名柄っ子

令和6年 2月29日発行 第11号

豊かな経験のある子はキレにくい

名柄小中学校長

2月は本当にあっという間に過ぎていきます。今年はどういう年なので、1日増えて2月29日まであります。皆さんは、「得した・損した」どちらの考えでしょうか？どういう年は4年に一度あります。地球は太陽の周りを365日と6時間かけて回るので「6時間×4年」の24時間分を4年に一度、2月29日で調整します。このどういう年がなくなると、季節とカレンダーがずれ続けて「8月なのに冬」ということがあったことでしょうか。ちなみにこれらは1582年に制定された太陽暦が使われ、日本では1873年から使われています。日本では、それまで月の満ち欠けと太陽の動きの両方を基準とした太陰太陽暦（旧暦）が使われていました。

さて、アンガーマネジメントって知っていますか？これは、怒りは性格ではなく脳が勝手に怒っているので、訓練すれば必ずコントロールできるという脳科学です。教育界でも不祥事根絶の対策として注目されています。

怒りは人間が生き残るためにもともと持っている大事な感情です。怒りはある感情が起こった後に現れる二次感情です。人はさまざまな脅威に晒されながら生き延びるために恐怖や怒りといったネガティブ感情を持っています。

現代で考えると、待ち合わせ時刻を過ぎても相手が来ていないとします。あなたはイライラしますか？なぜイライラするのでしょうか？この怒りの前には、「どうしたのかな。何かあったのかな？」などの不安の感情が起こっています。怒りのメカニズムが分かれば、あとは対応方法を身に付けるだけです。怒りは6秒で収るといわれることから、その場から一旦立ち去るのも代表的な方法です。

今、子どもたちには多くの多彩な体験をさせていくのが大切です。実体験に限らず、本や映画、音楽でも脳内でパターン学習として経験値となり、感情に左右されすぎないキレにくい人に成長できるようです。

◆ 令和5年度 卒業式について

残すところ今年度も残り1か月となりました。いよいよ学校も「まとめ」の時期に入ります。次のステージにつなげるために、生活面や学習面を振り返り、課題解決のために何をすべきかしっかりと意識して取り組みましょう。“終わりよければ全てよし”です。

さて3月といえば旅立ちの季節です。本校でも卒業式が行われますのでお知らせします。

【令和5年度卒業式】

日時：3月22日 開式 9:30
閉式 10:30

場所：本校体育館

卒業生：小学校 1名 Hさん



卒業生以外の保護者や地域の皆様も是非ご参加ください。

◆ 進路講演会

1月26日（金）に中学生が進路講演会を行いました。社会保険労務士のKさんに講話をしていただき、様々な職業や仕事内容、自分がどんな仕事に向いているのかなどについて考えることができました。2年生は4月から受験生となり、「進路希望調査」も行われます。自分の将来の夢や進路について家族と話をする時間をつくり、自分に合った進路の実現に向けて努力していきましょう。



◇ 3月行事(予定)

| 日 | 曜日 | 主な行事 |
|----|----|------------------------------------|
| 1 | 金 | 授業参観（縄跳び大会）家庭教育学級 学校保健委員会・学級PTA |
| 4 | 月 | 実力テスト（中）～5日 劇団四季鑑賞（小4～6） |
| 5 | 火 | PTA 登校指導（Sさん） 公立高校一般入試（国・理・英） |
| 6 | 水 | 春の一日遠足 公立高校一般入試（社・数・面接） |
| 7 | 木 | 児童生徒会活動・地域貢献活動 |
| 13 | 水 | 児童生徒会活動（放） |
| 22 | 金 | 令和5年度卒業式 |
| 23 | 土 | 親子読書の日 |
| 25 | 月 | 修了式・辞任式 |

◆ 鬼は～外！福は～内！

【節分】・・・掛け声とともに豆をまいて家から邪気を追い出し、幸せがやってくることを願う日本の伝統行事。



2月2日(金)に小学生が豆まきを行いました。名柄校に「赤鬼」「青鬼」がやってきましたが、子どもたちは怖がることもなく、元気よく鬼に向かって豆を投げていました。やがて鬼は疲れ果て倒れてしまい、子どもたちはしっかり邪気を追い出し、無病息災を願うことができました。今年の優しい鬼役はPTA 副会長のKさんと地域おこし協力隊のSさんでした。ご協力ありがとうございました。来年もよろしく願います。

◆ ほこらしゃ奄美ミニコンサート

2月10日(土)に元気の出る館において、ほこらしゃ奄美管弦楽団のメンバーによるミニコンサートが開かれ、児童生徒と職員で参加してきました。今年は芸術鑑賞会やバイオリン演奏会など、音楽に触れる機会がたくさんありました。学校は来年度も本物の芸術に触れる機会を設定し、子どもたちの感受性や表現力をさらに豊かなものにしていきます。

◆ 縄跳び大会に向けて

3月1日(金)に行われる縄跳び大会に向けて朝の時間や昼休みを使って練習に励んでいます。短縄による個人の部ではそれぞれに目標を設定し、練習の結果を記録しています。長縄による団体の部では中学生がリーダーシップを発揮し、小学生にアドバイスしながら、連続跳びの記録更新に挑戦しています。本番でも目標達成に向けて精一杯に取り組む姿を見せてくれることを期待しています。



◆ 薬物乱用防止教室

2月13日(火)に宇検村駐在所から講師を招き薬物乱用防止教室を行いました。薬物の種類や乱用した場合の健康や社会に及ぼす害、薬物を勧められた時の断り方などについて分かりやすく教えていただきました。また、薬物を使用する際に使われる注射器や覚せい剤、大麻などのサンプルも見せていただきました。

最近では10～20代の若年層で大麻やオーバードーズ(市販薬の過剰摂取)が急増し深刻な社会問題となっています。大都市だけの問題ではなく地方へも広がりつつあり鹿児島県も例外ではありません。薬物乱用のきっかけは「興味本位」や「誘われて」が最も多く、インターネットなどには「大麻は安全でいつでもやめられる」などといった警戒心を薄れさせる間違った情報もあります。薬物乱用の問題を他人事とせず、有害性や依存性など薬物に関する正しい知識を身に付け、勧められた時にははっきりと断る意思と勇気が必要です。



<感想>
 僕は、前回も、6年生の時に授業を受けさせてもらいましたが、忘れていたことや、初めて知ったこともたくさんあった。本当に危険な薬物が身近にもたくさんあって改めて、使ってはいけないものだと分かった。

◆ 心を健やかに保つには

2月14日(水)にスクールカウンセラーのA先生に「イライラ・モヤモヤと上手につき合う」をテーマに授業をしてもらいました。目を閉じ脱力してリラックスしたり、利き手と反対の手で自分の心をイメージしながら絵を描いたりして、自分の心の状態を把握し、ありのままの自分を受け入れることの大切さを知ることができました。

